札幌南三条病院 広報紙
『アベニュー』令和元年9月27日
編集／札幌南三条病院広報委員会
第50号

AVENUE

発行／社会医療法人北海道恵愛会 札幌南三条病院　〒060-0063／札幌市中央区南3条西6丁目
TEL 011-233-3711（代表）FAX 011-233-1415　URL http://www.h-keiaikai.or.jp/minamisanjo/

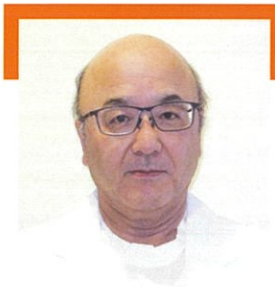
社会医療法人北海道恵愛会の基本理念
『専門性と質の高い医療を通じ、地域の発展に寄与する』

札幌南三条病院の基本理念
『患者さんにとって最もよい医療を提供する』

札幌南三条病院の基本方針
呼吸器疾患、特に肺がんの診療を中心として専門性の高い有効な医療を提供する

1. 患者の意思を尊重し安全で安心できる医療を提供する
2. 医療情報の発信と地域連携を通じ社会・地域医療へ貢献する
3. 改善活動を推進し質の高い医療を提供する
4. 教育と研修を充実し良質な医療を担う人材を育成する
5. 療養環境や職場環境の充実を図る
6. 健全経営に努め安定した病院運営を行う

インフルエンザについて



院長　小場　弘之

夏の暑さもようやく和らぎ、秋の訪れを感じさせる季節になってきました。北海道ではそろそろ寒さに対する心構えをしなければならない時期でもあります。

少し早いですがインフルエンザに対する知識を今のうちに仕入れておき、ワクチンなどの予防策を準備していただきたいと思います。

1. インフルエンザの流行と症状

インフルエンザウイルスには、A型、B型、C型があり、ヒトに流行を起こすのはA型とB型です。インフルエンザの流行には季節性があり、日本では例年12月～3月に流行し、短期間で多くの人に感染が拡がります。インフルエンザウイルスの抗原性は変化するため、永久的な免疫はできず、何回でもインフルエンザに罹患することになります。

インフルエンザの症状は、通常の風邪と異なり、咳やのどの痛みといった呼吸器症状に加えて、高熱、全身倦怠感、食欲不振といった全身症状が強く、さらに頭痛や関節痛、筋肉痛といった呼吸器以外の症状を伴います。また、肺炎や中耳炎などを合併することがあり、免疫力の低下している場合には、重症肺炎や急性脳症などの重篤な疾患になることもあります。特に65歳以上の高齢者、5歳未満の小児、妊婦、高度の肥満者、基礎疾患（慢性呼吸器疾患、慢性心疾患、糖尿病、腎機能障害、免疫機能不全）のある方はハイリスクであり、特に注意が必要です。

2. インフルエンザの診断と治療

インフルエンザの診断は、一般的には、鼻から長細い棒を入れて鼻咽頭から検体を採取し、迅速キットによりインフルエンザウイルスの有無をチェックします。迅速キットは、発症後12時間以内の病初期や罹患後数日経った場合には、陰性となることもあり、症状や感染状況を考慮に入れて総合的に診断されます。

インフルエンザの治療は、抗インフルエンザ薬を投与しますが、発症後48時間以内に投与する必要があります。経口薬、吸入薬、注射薬などの種類があり、症状や状況に応じて選択されます。また、症状を軽減するために、解熱剤、鎮咳剤、去痰剤などが併用されます。

3. インフルエンザの予防

インフルエンザの予防には、ワクチンの予防接種が有効とされています。ワクチン接種により、インフルエンザウイルスに対する抗体を作らせて感染を防御します。その年に流行するインフルエンザウイルスをあらかじめ予測し、そのウイルスに対するワクチンが毎年作られます。インフルエンザの流行は、通常12月～3月であるため、予防接種は10月～12月に行うようにします。ただ、留意しなければならないのは、予防接種でインフルエンザ感染を完全に予防することはできないことで、接種により症状の軽減や重症化を減らすとされています。

ワクチン接種は、5歳未満の小児や65歳以上の高齢者、基礎疾患のある方に推奨されており、公的な補助も受けられるようになっています。

インフルエンザの予防に関しては、日常生活の中での感染予防対策も重要です。インフルエンザは、罹患者からのせきやくしゃみによる飛沫や接触によって感染するため、罹患者との接触には十分な注意が必要です。流行期には人ごみを避けるとともに、手洗いやマスクの着用、日常の健康管理にも気を付けることが大事です。インフルエンザに罹患してしまった場合には、すぐに病院を受診するとともに、人との接触を避け自宅療養するのが、他の人への感染を防ぐ社会的なマナーです。通常成人では、解熱後2日間を過ぎれば勤務可能とされていますが、発症から7日までは、他人に感染させる可能性があるとされており、マスク着用や人ごみを避けるなどの気遣いが大切です。

以上、インフルエンザに関して既にいろいろなところで目にされていることと思いますが、あらためて再確認していただければと思います。

訪問看護科　現在も

当院の訪問看護は2016年10月に開設後、2019年7月までに53名の患者さんにご利用いただきました。利用されている方は、70歳代が最も多く、ついで80歳代、60歳代となっています。訪問看護の対象地域は、札幌市内で当院から車で片道30分程度のエリアです。

訪問看護は、褥瘡ケア、在宅酸素管理、服薬管理などの医学的サポートを必要とする方や一人で入浴するのが難しい方が利用されています。

また、身体的問題に限らず、訪問看護ではご自宅でゆっくりとお話を聞かせてもらえるので、利用された患者さんやご家族からは「訪問看護師さんへ相談できるので独りで悩まずにすむ」「家族にも言えない本音を話すことで気持ちが楽になる」「家での状態を医師へ報告してもらえるので安心感がある」といった声がきかれます。このように、訪問看護師との対話を通し、病を抱えながら生活されている患者さんとその支えとなるご家族への情緒的サポートにも繋がっております。

今後も、医師、栄養士、理学療法士、薬剤師などと協力し患者さんが安心して住み慣れた我が家で過ごせるよう手助けさせていただきます。

今回、訪問看護科開設後の実際を紹介させていただきました。この記事を目にした患者さんやご家族の中で、訪問看護師の手助けが必要な方はお近くのスタッフにご相談ください。

訪問看護科　科長　石井　理砂

札幌南三条病院　無料講演会レポート

『気管支喘息　最新の治療』

令和元年6月22日（土）／8階講堂

医療法人社団潮陵会　医大前南4条内科　院長　**田中　裕士** 先生

喘息の症状や合併症などの事例や、普段から気をつけなければならないことについて、医療法人社団潮陵会 医大前南4条内科 院長 田中裕士 先生に、多岐にわたって分かりやすくお話いただきました。

かぜ?それとも喘息?

喘息になると気管支の慢性的な炎症により、気道が狭くなってたんが詰まりやすくなり、呼吸が苦しくなったり、激しくせき込むなどの発作が起きてしまいます。喘息の症状はかぜで悪化するのが9割ほど、そのほかは、ダニやホコリなどが原因で悪化します。

初期の喘息を見つけるのは難しく、かぜと間違ってしまい適切な治療をしないまま4、5年が経過してしまうこともあります。かぜをひいてからせきが数週間続き治まらない場合は、喘息を疑って医療機関を受診してください。

長引くせきの原因は?

長引くせきにはさまざまな病気が考えられます。かぜによるせきは、2～3週間ほどで治まりますが、3週間以上長引くせきは、マイコプラズマ、百日咳、クラミドフィラ、COPD、結核、がんなどほかの病気が考えられます。

長引くせきの主な鑑別法は、①せきの最も起こりやすい時間帯②せきにたんがからむか否か③せきの持続期間があります。また、せきはたんが出る「湿ったせき」のタイプと、たんがでない「乾いたせき」の2種類があります。午前3時～6時ころに最もせきが出て、たんがないのは喘息やせき喘息で、たんが出るのはカビによる喘息（アレルギー性気管支肺アスペルギルス症）です。就寝前後2～3時間と起きてから午前9時までに出るせきで、透明なたんが出るのはアレルギー性鼻炎、黄色いたんや血たんが出るのは副鼻腔気管支症候群です。食事中や満腹の時に出るたんの伴わないせきは、胃食道逆流症によるものです。一日中出るせきはマイコプラズマ、百日咳、がんなどです。心因性咳嗽（がいそう）は、精神的なストレスや緊張によって起こるので、睡眠中にはせきが出ません。精神安定薬などの薬物療法と心のケアが主な治療となります。中学生や高校生に多くみられますが、中高年でも増えています。

重症喘息に対する新しい治療も次々と出てきています。吸入薬を用いない治療薬（注射薬）や、気管支サーモプラスティという新規非薬物療法も2015年4月より保険適用となりました。

喘息とアレルギー

喘息の患者さんの約5～6割がアレルギー性鼻炎を合併しているという道内の調査結果があります。主な原因となるアレルゲンは、ダニ、ハウスダスト、シラカバなどです。アレルギー性鼻炎により鼻水がのどにおりて刺激され、気管支が過敏になり喘息を発症します。アレルゲン免疫療法という新しい治療法が有用です。カビが原因のアレルギー性気管支肺アスペルギルス症は治すのが難しい場合がありますので、発症する前に室内の過剰な加湿を避け、環境整備をするなどカビの発生を防ぎましょう。また、温度や湿度の変化、空気の中の臭い物質に敏感に反応し、喘息やせき、鼻水が起こる寒暖差アレルギーは、自律神経のバランスが崩れて起こると考えられています。服装やマスクの着用などの対策をとりましょう。

ホッと通信

笑顔の実習生

8月のホッとメニューは夏らしさを意識した内容でお届けしました。

パエリア、鶏肉の冷製トマト煮、バーニャカウダー風サラダ、イチゴティラミス、コンソメスープ。～手作りメニュー表を添えて～

栄養科で実習中の学生（藤女子大学）2名もお手伝いしました!

栄養科　科長　管理栄養士　市川　真紀

地域貢献　第七回 北海道恵愛会理事長杯争奪 将棋大会

札幌市立資生館小学校／令和元年7月25日（木）

毎年恒例となっている資生館小学校にての理事長杯将棋大会が開催されました。次の日から夏休みですが、その前の楽しみの一つといった将棋大会。子どもたちに楽しみにしてもらえる事は本当に喜ばしいことと思います。

昨年同様、男子・女子合わせて30名程の参加があり、「よろしく、お願いします」と元気な挨拶で始まりました。気温30度を超える暑さの中でしたが、じっと駒を見つめ次の一手を考える子どもたちの目は、真剣そのものでした。

これからも続けてまいりたいと心に誓いました。

広報課　課長　紺野　学

第11回 北海道恵愛会ゴルフコンペ

令和元年7月21日（日）

7月21日（日）北広島にある札幌リージェントゴルフクラブ トムソンコースにて、総勢15名にてコンペを開催しました。朝からとても暑かったのですが、暑さを忘れるほど楽しみました。プレー後は全員で食事をしながら表彰式を行い、入賞者には豪華賞品が贈られ、その他たくさんの賞も用意されて参加者全員が賞品をいただき、夏のゴルフコンペを締めることができました。

総務課　山地　哉輝

釣り部活動しました～

令和元年8月11日（日）

8月11日（日）くもりのち晴れ、現地5時00分集合。5時30分に美国港を出港して40分ぐらいかけて沖まで行き、ブリ釣りを楽しんできました。

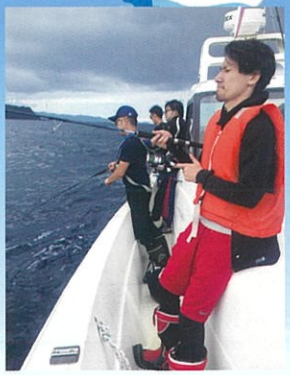
4名の参加でブリ1匹、アブラコ1匹を釣り上げました。

次回はマキアジを釣りに行きます。

総務課　山地　哉輝

大物（ブリ）を釣りあげた
薬剤部 後藤さん

大物（アブラコ）を釣りあげた
手術室 佐伯さん



臨床工学科

臨床工学科は臨床工学技士1人の1人部署になります。臨床工学科の場所は3階の理学療法室内にあります。

臨床工学技士の仕事としては主に医療機器管理や「生命維持装置」を取り扱います。「生命維持装置」とは人工呼吸器、人工透析装置、人工心肺装置、高気圧酸素治療器などのことです。

当院での仕事としては医療機器貸出管理、内視鏡室関連機器、手術室関連機器、人工呼吸器、シリンジポンプ、輸液ポンプなどの操作及び保守点検、管理を仕事としています。

臨床工学科は患者様へ安全な治療や処置を提供できる様日々努力しています。

臨床工学科　成田　隆幸

札幌南三条通り物語　AND INITIAL

今回私が紹介するのはソフトクリームパフェ専門店「AND INITIAL」です。

最近「締めパフェ」という言葉をよく耳にしますが、パフェ専門店の激戦区であるすすきのに、2018年にオープンしたばかりのこちらのお店では、濃厚なソフトクリームの他に、新鮮なフルーツをふんだんに使用した多種多様なパフェを食べることができます!!

今回はパフェの中でも特におススメな2品を紹介したいと思います！まず一品目は「チョコレートパフェ」です。アイスクリームの上に濃厚なチョコレートソースがかかっており、食べ進んでいくとチョコのブラウニーとさくさくのビスケットが敷いてあります。チョコ尽くしで一見ボリュームが多いように感じますが、酸味のあるラズベリーのソースが入っているので甘すぎず、さっぱりと食べることができます☆チョコ好きの方にはぜひ召し上がっていただきたい一品です！

お勧めの2品目は「イチゴパフェ」で、ソフトクリームの上にイチゴの甘酸っぱいパウダーがかかっています。写真の通り、グラスの下までイチゴがたっぷりと入っていてすっきりとした味わいが特徴です。

店内はこじんまりとしていますが、イートインスペースとして、カウンター席が7席、テーブル席が2席あります。テイクアウトも可能だそうです。場所は地下鉄すすきの駅から徒歩2分で、国道36号沿いに面しています。営業時間は平日14時から24時までと夜遅くまで営業していますので、ぜひ立ち寄ってみてください!!

医局秘書　柿崎　亜衣

住　　所／札幌市中央区南4条西5丁目7-1 秀高ビル1階
T　E　L／011-211-4919
営業時間／平日14:00～24:00／土日祝日12:00～24:00
定 休 日／不定休

2019 札幌南三条病院 サマーコンサート

令和元年8月13日(火) 1階ロビー

演奏

フルート：大島さゆり　さん
(札幌フルート協会理事、木管五重奏団ウィンドアンサンブル・ボロゴメンバー)

ピ ア ノ：永井　美緒　さん
(ピアノ講師、北海道ユーフォニアム・テューバ協会公式伴奏者)

チ ェ ロ：中山　禎人　先生
(当院麻酔科部長)

毎年演奏していただいている大島さゆりさん(フルート)、永井美緒さん(ピアノ)をお迎えいたしまして、サマーコンサートを開催しました。夏の思い出・さとうきび畑・花は咲く、そして、アメージンググレイスからグリーンスリーブス、ボサノヴァの代名詞とも言えるイパネマの娘を演奏。そして、愛の賛歌は口ずさむほどみなさん聞き入ってました。

最後に当院の麻酔科医師 中山部長も加わりリベルタンゴを演奏され、曲のすばらしさに癒されました。

編集後記

暑さもだいぶ和らぎ日が暮れるのも早くなってきましたね。皆様いかがお過ごしでしょうか？秋といえば、「芸術の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」等々、定番の表現がありますが、「食欲の秋」を思いっきり堪能できる「札幌オータムフェスト」が9月6日から大通り公園で開催されています！札幌雪祭りに次いで動員数が多いこちらのイベント！

皆さんも北海道各地の旬の味覚が集まるオータムフェストに参加して、実りのある秋を体感してみてはいかがでしょうか？

医局秘書　柿崎　亜衣

社会医療法人北海道恵愛会のご紹介
http://www.h-keiaikai.or.jp

札幌南一条病院　TEL.011-271-3711
【循環器・腎臓病・呼吸器慢性疾患専門病院、腎臓病センター、シャントセンター、人工透析(夜間・旅行透析対応)】
循環器・腎臓内科、呼吸器内科、糖尿病内科、消化器内科、内科、リハビリテーション科、血管外科(シャント手術のみ)
SAS(睡眠時無呼吸症候群)検査、禁煙外来、人間ドック、各種健康診断、血管ドック(血液さらさら検査)

札幌南三条病院 診療科目のご案内
http://www.h-keiaikai.or.jp/minamisanjo/

■呼吸器内科 ■呼吸器外科 ■内科 ■消化器内科 ■麻酔科 ■放射線科 ■脳神経外科 ■健診センター(健康診断、人間ドック、肺ドック、PETドック) ■禁煙外来 ■外来化学療法

制作／(株)北海道医療新聞社